す迎等 だに れをさ**刀れ** 双門 の**えの**なけ、ごば充ら**をあ** 開まで**に場**おれこ家と実に**育い**の係た、 で**に今**、ばの庭願さ、**成** るた形 キャ す。 **を学び、 り** を **り** を **り** すた認のい方旅旅。。1 理ま面行行 し理ま面行行来 あ行由すへ()と程を。の班2 りをしてほしいと考えていまび、将来の社会人としての基盤い関心を高めたり、社会への関係他者の考えや立場を理解し、社学年の体験学習を通して、多 と程を は表明徒習研生年 た則習す話体ま力動と**コ多**会教 だ現中。顕略す向に考**・様**必育 だくり 題験すっに考え ように、体調 ふ習 れの 一言います。におっている。 な庭調 て前 かし事ひ はのの で不 りまをとを那学修 ŋ いや た後 な動 **能ふ**育人 まお良 **ま盤係社多** でし確つ行須習学

おひりをのの一場れ白か ン票5のビ…瀬し選リ 素動とぬ生ん唱化わ

まを前す経な・まみ・参、英苑火も泉申ムた19迎る収勝わ校9すした場本

験や精し中昼加駅話・・出崎しのし名え姿め、周駅月

映で精し甲昼畑駅語・由崎しのし名え姿め、周駅月 とる神たま休す。15 古書 15 古書 16 大会 16 大会 16 大会 16 大会 16 大会 17 では論側 17 でとすでは 18 でとすでとすでとすでとすでとすでとすでとすでとすでとすでといる選手を表別では 18 できる 18 できる

た向増続続・活動ビ催南はまさサ泉自なをの晴催ク第こ上しでしる動でブさ相、ししポ崎分どサ中らさド8

思大前忍っはえ主バす馬14男チに伝割駅ト死成男た南いき向耐て夏、的ト。事日女 | 感チを伝・に績子ま中

12

金

育

測

定

(2年2

組

こ上しでしさ動でブさ相、ししポ崎分どサ中らると心てきてらに、リれ馬10たくー村の特ポ、しかとともた行に加自オま市月。『ト駅役設 | 必い

公へとム謝丨果部出走を優か学

\*事日女 | 感チを伝・に績子ま中

11

木

発13

育年年

測学修

定習学

2 <u>(</u>行 年数

1 学

 $\widehat{2}$ 

組

会旅

9 月 5 日(金) 第 1 7 号 発行責任者

角田敏文

泉崎中学校長

教 育 目 標

0 0 0 ど 健 し思 自 ß よい 康 ゃ う とり び 積 すが ٧ 極

るあ

徒

共

に

成

長

る

生

徒

ŧ た ち が 的 を 生り な 語 生 IJ 徒 合

## 週 の 行 事 予

感 動 を あ

ŋ

が

とう

までみ会プ

と雰を

優思用決

秀わ気め

賞せをる

おる引書

め素き評

で晴寄ゲ

とらせー

ごい読で

ざ発んす

い表で

8

月

発

育

測

定

( 1 年

1

組

9

火

うし

, 7

子

校 定

う

学

1 3 発 3 育年 年 2修 測修 1 年年年学 定学 仙那学旅 旅 台須習行 1行 方方旅 年 2 面面行 組

、しれし回

10

水

# 手の ょ さを見つけ 出

自そ相おそ相そい自そ思相分う手世れ手れや分れっ手 のしの辞はのよし自はたを て人を相よりもでいる。 、り悪 もの、もの、 手て 言 のはっ L たなた 7 めらり しまうからだ。 でな はい なく、

まなき力い休朝なル

い姿

すみ向

せき

てに

くチ

れャ

てレ

あン

りジ

がし

と努

う分

す

高れ尊

す

だ。

+

創 る

木 清

業の

者だ

### をそをうにを 見 めが重と 0 で け ることが 出 すこと

いき向耐て夏

けこトジホこ ま覧フが | の すいオスムQR 。たンマペか けごトジホこ だで11ら 🔳 📆

